

KOBE ゼロカーボン支援補助金制度審査基準

1. 採点手順

- ①項目毎に評価点を採点する。(5点：優れている、4点：やや優れている、3点：普通、2点：あまり優れていない、1点：優れていない)
- ②採点した評価点に係数(1～4)を乗じたものを当該項目の点数とし、各項目の総和を求める。
- ③獲得点数が満点の60%に満たない事業については採択しない。

2. 【スタンダード枠】80点満点(ただし、脱炭素に係る先進技術の開発が伴うものは100点満点)

項目	内容【評価点】	係数	満点
計画性	具体計画に基づき適切な事業実施が期待できるか【5点～1点】	2	10点
脱炭素効果	より高い脱炭素効果が期待できるか。【5点～1点】	3	15点
啓発効果	参加者に対して脱炭素に関する学びや体験が得られ効果的な取組になっているか【5点～1点】	3	15点
	多くの市民に参画してもらうため、効果的な周知方法が示されているか。【5点～1点】	2	10点
将来性	活動によって脱炭素の機運醸成につながり、市民意識の向上や行動変容が期待できるか【5点～1点】	2	10点
	活動自体が他の個人・団体にとって取り組みやすく、周囲への波及効果(横展開)が期待できるか【5点～1点】	1	5点
	補助金に頼らずに自立が期待できる継続的な取組か【5点～1点】	2	10点
その他	申請主体は市域関係者か 【5点(市民、市内本社の法人、市内教育機関・研究機関) 3点(市内事業所をもつ法人、市内で脱炭素に係る活動実績がある者) 1点(それ以外)】	1	5点
先進技術	先進的な脱炭素技術を用いており、脱炭素効果が期待できる取組か【5点～1点】	4	20点

3. 【学生枠】審査基準 50点満点

項目	内容【評価点】	係数	満点
テーマ	より高い脱炭素効果が期待できる内容か【5点～1点】	1	5点
計画性	情報発信する活動や取材の内容など、計画が具体的か【5点～1点】	1	5点
	神戸市内の取組について多く情報発信しているか【5点～1点】	1	5点
啓発効果	多くの参加者に対して脱炭素に関する学びや体験が得られる取組になっているか、もしくは多くの市民に知ってもらえるような効果的な情報発信方法が示しているか【5点～1点】	2	10点
	創意工夫がなされた取組か【5点～1点】	2	10点
将来性	市民生活に身近で行動変容につながる情報が期待できる情報を発信しているか。【5点～1点】	3	15点